

Dell Display Manager ユーザーズガイド

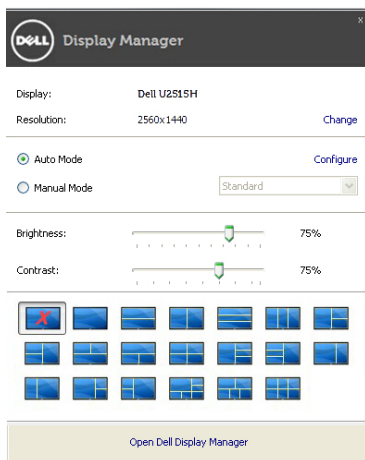
概要

Dell Display Manager は、モニタやモニタ グループを管理するための Windows アプリケーションです。このアプリケーションを使用すると、一部の Dell モデルで表示された画像、自動設定の割り当て、エネルギー管理、画面の整理、画像の回転、その他の機能を手動で調整することができます。Dell Display Manager をインストールしておくと、毎回システムが起動するときを実行され、通知トレイにアイコンが配置されます。システムに接続されたモニタについての情報は、通知トレイのアイコンにマウスを合わせると表示されます。



クイック設定のダイアログを使う

Dell Display Manager の通知トレイ アイコンをクリックすると、クイック設定のダイアログが開きます。システムに複数のサポートされる Dell モデルが接続されている場合は、用意されたメニューを使用するとターゲットのモニタが選択されます。クイック設定のダイアログボックスでは、モニタの輝度やコントラストの調整を行ったり、プリセットモードを手動で選択したり、自動モードを設定したり、スクリーン解像度を変更したりすることができます。

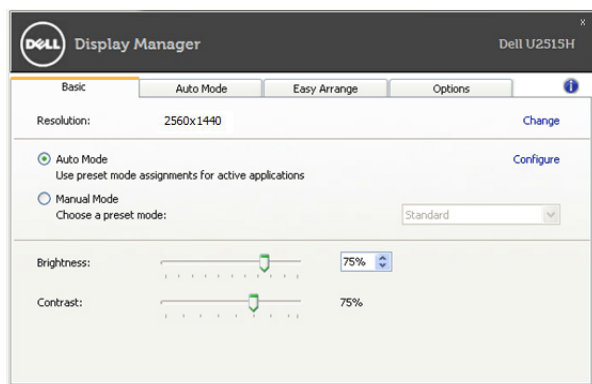


クイック設定のダイアログボックスからは、Dell Display Manager の高度なユーザー インターフェイスにもアクセスできます。ここからは、基本的な機能を調整したり、自動モードを設定したり、その他の機能にアクセスしたりすることが可能です。

基本的なディスプレイ機能の設定

一部のモニタのプリセットモードは、[基本] タブのメニューを使って手動で適用できません。または、自動モードを有効にする方法もあります。自動モードを選択すると、特定のアプリケーションをアクティベートすると、自動的にあらかじめ選択しておいたプリセットモードが適用されます。モードを変更すると、画面のメッセージとして現在のプリセットモードがしばらく表示されます。


一部のモニタの輝度とコントラストも [基本] タブから直接調整できます。



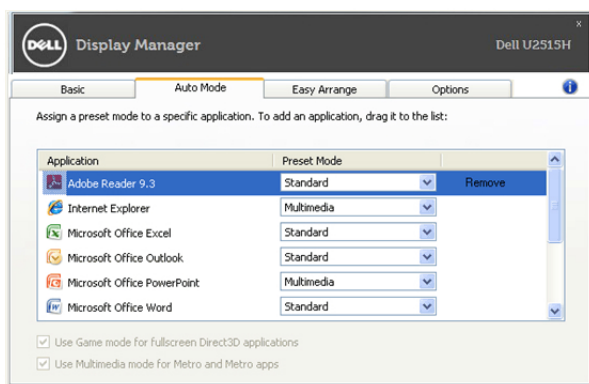
プリセットモードをアプリケーションに割り当てる

[自動モード] タブからは、特定のプリセットモードを特定のアプリケーションに関連付けて、自動的に適用するように設定できます。自動モードを有効にすると、相当するアプリケーションがアクティベートされると、Dell Display Manager が自動的に相当するプリセットモードに切り替えます。各モニタで同じプリセットモードが特定のアプリケーションに割り当てられているかもしれませんが、プリセットモードが 1 台ずつ違うかもしれません。

Dell Display Manager は、多くの一般的なアプリケーション向けにあらかじめ構成されています。割り当てリストに新しくアプリケーションを追加するには、デスクトップ、Windows のスタートメニュー、その他の場所からアプリケーションをドラッグして、現在のリストにドロップします。

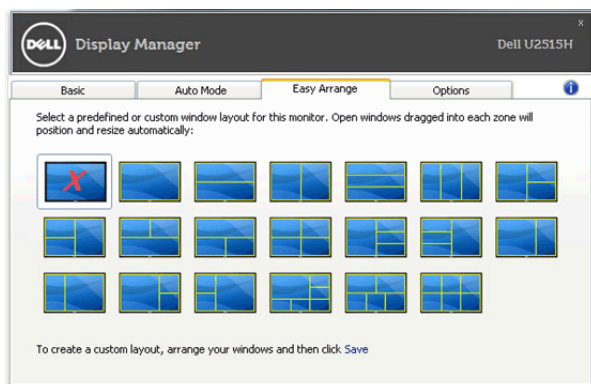
 **注記:** 一連のファイル、スクリプト、ローダー、あるいは Zip アーカイブやパケット化されたファイルなどの非実行ファイルへのプリセットモードの割り当ては、サポートされていないため、実行できません。

Direct3D アプリケーションが全画面で起動されているときには、ゲーム プリセットモードが使用されるように設定することもできます。このような動作（有効に設定されているとき）を個々のゲーム タイトルに置き換えるには、異なるプリセットモードでそれら割り当てリストに追加してください。割り当てリスト内にあるアプリケーションは、一般的な Direct3D 設定よりも優先します。



モニタウィンドウのレイアウトを容易に配列できます

サポートされる Dell モデルでは、このモニタのウィンドウレイアウトオプションを配置するために簡易アレンジタブが使用可能です。各ゾーンにドラッグされたウィンドウを開くと、自動的に位置が合いサイズが変更されます。カスタムレイアウトを作成するとき、ウィンドウを配置し保存をクリックしてください。



省エネ機能を適用する

サポートされる Dell モデルには、省エネオプション、PowerNap を設定するための [オプション] タブがあります。スクリーンセーバーが作動すると、さらに節電するために、モニタの輝度が自動的に最低レベルに設定されたり、またはモニタがスリープモードに入ったりします。

